

**CASBEE-建築(新築)2016年版**  
**マンナ運輸株式会社京都センター増築工事**

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版  
 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点		全体	
		評価点	重み係数	評価点	重み係数
<b>Q 建築物の環境品質</b>					<b>2.3</b>
<b>Q1 室内環境</b>			<b>0.30</b>		<b>2.3</b>
<b>1 音環境</b>		<b>2.1</b>	0.15		<b>2.1</b>
1.1 室内騒音レベル		<b>3.0</b>	0.40		
1.2 遮音		<b>1.8</b>	0.40		
1 開口部遮音性能		<b>1.0</b>	0.60		
2 界壁遮音性能		<b>3.0</b>	0.40		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-		
1.3 吸音		<b>1.0</b>	0.20		
<b>2 温熱環境</b>		<b>1.7</b>	0.35		<b>1.7</b>
2.1 室温制御		<b>2.5</b>	0.50		
1 室温		<b>3.0</b>	0.38		
2 外皮性能		<b>1.0</b>	0.25		
3 ゾーン別制御性		<b>3.0</b>	0.38		
2.2 湿度制御		<b>1.0</b>	0.20		
2.3 空調方式		<b>1.0</b>	0.30		
<b>3 光・視環境</b>		<b>2.6</b>	0.25		<b>2.6</b>
3.1 昼光利用		<b>1.8</b>	0.30		
1 昼光率		<b>1.0</b>	0.60		
2 方位別開口			-		
3 昼光利用設備		<b>3.0</b>	0.40		
3.2 グレア対策		<b>3.0</b>	0.30		
1 昼光制御		<b>3.0</b>	1.00		
3.3 照度		<b>3.0</b>	0.15		
3.4 照明制御		<b>3.0</b>	0.25		
<b>4 空気質環境</b>		<b>2.9</b>	0.25		<b>2.9</b>
4.1 発生源対策		<b>4.0</b>	0.50		
1 化学汚染物質	JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	<b>4.0</b>	1.00		
4.2 換気		<b>2.3</b>	0.30		
1 換気量		<b>3.0</b>	0.33		
2 自然換気性能		<b>3.0</b>	0.33		
3 取り入れ外気への配慮		<b>1.0</b>	0.33		
4.3 運用管理		<b>1.0</b>	0.20		
1 CO <sub>2</sub> の監視			-		
2 喫煙の制御		<b>1.0</b>	1.00		
<b>Q2 サービス性能</b>			<b>0.30</b>		<b>2.6</b>
<b>1 機能性</b>		<b>2.3</b>	0.40		<b>2.3</b>
1.1 機能性・使いやすさ		<b>3.0</b>	0.40		
1 広さ・収納性		<b>3.0</b>	0.33		
2 高度情報通信設備対応		<b>3.0</b>	0.33		
3 バリアフリー計画		<b>3.0</b>	0.33		
1.2 心理性・快適性		<b>1.3</b>	0.30		
1 広さ感・景観		<b>1.0</b>	0.33		
2 リフレッシュスペース		<b>2.0</b>	0.33		
3 内装計画		<b>1.0</b>	0.33		
1.3 維持管理		<b>2.5</b>	0.30		
1 維持管理に配慮した設計		<b>3.0</b>	0.50		
2 維持管理用機能の確保		<b>2.0</b>	0.50		
<b>2 耐用性・信頼性</b>		<b>2.8</b>	0.30		<b>2.8</b>
2.1 耐震・免震・制震・制振		<b>3.0</b>	0.50		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		<b>3.0</b>	0.80		
2 免震・制震・制振性能		<b>3.0</b>	0.20		
2.2 部品・部材の耐用年数		<b>2.8</b>	0.30		
1 躯体材料の耐用年数		<b>3.0</b>	0.20		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		<b>2.0</b>	0.20		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		<b>3.0</b>	0.10		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		<b>3.0</b>	0.10		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		<b>3.0</b>	0.20		
6 主要設備機器の更新必要間隔		<b>3.0</b>	0.20		
2.4 信頼性		<b>2.4</b>	0.20		
1 空調・換気設備		<b>3.0</b>	0.20		
2 給排水・衛生設備		<b>1.0</b>	0.20		
3 電気設備		<b>3.0</b>	0.20		
4 機械・配管支持方法		<b>3.0</b>	0.20		
5 通信・情報設備		<b>2.0</b>	0.20		

<b>3 対応性・更新性</b>			2.7	0.30	-	-	2.7
3.1 空間のゆとり			2.2	0.30	-	-	
1 階高のゆとり			1.0	0.60	-	-	
2 空間の形状・自由さ		0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。	4.0	0.40	-	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1 空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性			3.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20	-	-	
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>			-	0.40	-	-	2.1
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>			-	-	-	-	3.4
<b>LR1 エネルギー</b>			-	0.40	-	-	4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制		[BPI] = 0.61	5.0	0.20	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.63	4.7	0.50	-	-	4.7
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1 モニタリング			-	-	-	-	
4.2 運用管理体制			-	-	-	-	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>			-	0.30	-	-	2.8
1 水資源保護			2.2	0.20	-	-	2.2
1.1 節水			1.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.7	0.60	-	-	2.7
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		-	1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		LGS使用している。	4.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.7	0.20	-	-	3.7
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70	-	-	
1 消火剤			-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)		発泡剤を用いた断熱材等を使用していない。	5.0	0.50	-	-	
3 冷媒			3.0	0.50	-	-	
<b>LR3 敷地外環境</b>			-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して79%。	3.8	0.33	-	-	3.8
2 地域環境への配慮			2.7	0.33	-	-	2.7
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.0	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制			1.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制			1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1 騒音			3.0	1.00	-	-	
2 振動			-	-	-	-	
3 悪臭			-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制			1.0	-	-	-	
3 日照阻害の抑制			3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70	-	-	
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	